茨城工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	日本事情Ⅳ

科目基礎情報

科目番号	0017	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	国際創造工学科　共通1年	対象学年	1
開設期	通年	週時間数	1
教科書/教材	なし		
担当教員	未 定		

到達目標

日本で生活する上で必要とされる日本文化の基礎を学ぶ。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
日本文化の基礎の修得	日本人との会話の中で出てくる日本文化について説明できる。	日本人との会話の中で出てくる日本文化について理解できる。	日本人との会話の中で出てくる日本文化について理解できない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 (B)

教育方法等

概要	日英対訳資料や日本語資料を用いて講義するほか、ビデオ等の視聴覚教材を多く用いる。また、校外での見学等の実習も実施する。
授業の進め方・方法	外国人留学生に対して開講する科目です。 集中講義で実施する。
注意点	

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	イントロダクション	日本の芸術について
		2週	日本の伝統文化1：美術	日本の伝統文化を理解できる
		3週	日本の伝統文化1：美術	日本の伝統文化を理解できる
		4週	日本の伝統文化2：伝統芸能	日本の伝統文化を理解できる
		5週	日本の伝統文化2：伝統芸能	日本の伝統文化を理解できる
		6週	日本の伝統文化3：伝統工芸	日本の伝統文化を理解できる
		7週	日本の伝統文化3：伝統工芸	日本の伝統文化を理解できる
		8週	日本の現代芸術1：マンガ、アニメなど	日本の現代文化を理解できる
	2ndQ	9週	日本の現代芸術1：マンガ、アニメなど	日本の現代文化を理解できる
		10週	日本の現代芸術2：現代アート、建築	日本の現代文化を理解できる
		11週	日本の現代芸術2：現代アート、建築	日本の現代文化を理解できる
		12週	自国の芸術の紹介	自国の芸術と日本の芸術の比較
		13週	校外実習	芸術鑑賞
		14週	校外実習	芸術鑑賞
		15週	校外実習	芸術鑑賞
		16週	まとめ	日本の芸術についてのプレゼン
後期	3rdQ	1週	日本の伝統音楽	日本の伝統音楽に親しむ
		2週	日本の伝統音楽	日本の伝統音楽に親しむ
		3週	日本の童謡	日本の伝統音楽に親しむ
		4週	日本の童謡	西洋音楽に親しむ
		5週	西洋音楽	西洋音楽に親しむ
		6週	西洋音楽	西洋音楽に親しむ
		7週	西洋音楽	西洋音楽に親しむ
		8週	映画音楽	西洋音楽に親しむ
	4thQ	9週	映画音楽	西洋音楽に親しむ
		10週	オペラ、ミュージカル	オペラ・ミュージカルに親しむ
		11週	オペラ、ミュージカル	オペラ・ミュージカルに親しむ
		12週	最近の日本音楽	最近の日本の音楽に親しむ
		13週	最近の日本音楽	最近の日本の音楽に親しむ
		14週	最近の日本音楽	最近の日本の音楽に親しむ
		15週	歌を唄ってみよう	歌を唄って、音楽に親しむ
		16週	音楽会への参加	音楽会に参加

評価割合

	試験	課題	合計
総合評価割合	0	100	100

基礎的能力	0	100	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0